

年代	月日	関東支部の歩み	本部と社会の動き
1885年 (明治18年)			英和女学校創立 (旧福岡呉服町8番地) <u>初代校長ジェニー・ギール</u> 天神に福岡唯一の西洋館である <u>新校舎</u> が建てられた
1888年 (明治21年)			
1910年 (明治43年)	7.16	「英和女学校校友会」誕生（現関東支部の前身） 麹町婦人教育会館にて第1回例会を開催 第7代校長レオノーラ・シーズ氏上京の折、緒方タツ元校長と共に在京卒業生13名が集結	
1911年 (明治44年)	4.6	第2回例会／6名出席 [会場：麹町婦人教育会館] 【協議事項】 ・毎年2回（春秋）例会を開く事 ・会費5銭以上負担の事 ・出納係を辰巳姉に委託する ・開会の節病気欠席者の諸姉には見舞い状を出す事	
	10.2	第3回例会／9名出席 [会場：結城イト宅] ・各々胸襟を開き数時間楽しき談話をなす	
1912年 (明治45/大正1)	4.20	第4回例会／11名出席 [会場：林幾代宅] ・楽しく遊び、記念撮影をなす	明治天皇崩御 大正と改元
	10.1	第5回例会／6名出席 [会場：麹町婦人教育会館]	
1914年 (大正3年)			第一次世界大戦勃発 ・本部同窓会結成
1915年 (大正4年)			・校章制定
1916年 (大正5年)		大正11年11月の第15回例会迄、このように記録は続く	・5/18創立記念日に <u>メイポールダンス始まる</u>
1917年 (大正6年)			・ 私立福岡女学校と改称
1918年 (大正7年)			第一次世界大戦終結
1919年			・平尾新校舎落成移転

(大正8年)			・制服、制帽制定 (日本最初のセーラー服)
1921年			
(大正10年)			関東大震災
1923年			
(大正12年)			
1926年		校友会責任者 <u>荒牧トキ</u> (大正9年卒)	大正天皇崩御
(大正15/昭和1)			昭和と改元 ・第11代校長徳永ヨシ就任
1932年			
(昭和7年)			
1939年			第二次世界大戦勃発
(昭和14年)			
1941年			太平洋戦争勃発
(昭和16年)			
1945年		大空襲で校舎の大部分が消失。残ったのは体育館、雨天体操場、家政館、寄宿舍の一部、宣教師館だけであった。 焼土でモンペ姿で <u>青空礼拝</u> を行う様子が写真に残っている。	6/19 福岡大空襲 6/20 空襲で校舎消失
(昭和20年)			
			8/15 ポツダム宣言受諾
1948年		戦後初の東京支部総会を開催 [会場：青山学院]	3/31 福岡女学院と改称
(昭和23年)		初代支部長 <u>荒牧トキ</u> (大正9年卒)	
1949年		総会開催 [会場：熊手ハツエ先生宅]	
(昭和24年)		来賓に、徳永ヨシ院長をお迎えしての開催	
1953年		<u>熊手ハツエ</u> (昭和8年卒) 支部長就任	
(昭和28年)			
1954年	11.3	東京支部総会開催／27名出席 [会場：高橋和子 S13卒宅] ・東京支部から関東支部に名称変更	
(昭和29年)			
1955年	6.11	総会開催 [会場：椿山荘] ・この年の関東支部会員数は約300名	5/18 創立70周年記念式
(昭和30年)			
1957年	11.9	<u>徳永ヨシ院長</u> 追悼総会開催 [会場：目白教会]	9/2 徳永ヨシ院長永眠
(昭和32年)			
1960年		総会開催 [会場：青山学院] ・高崎節子 (旧職員) 労働省婦人少年局長、淵上百合子 (昭和25卒) スチュアデス表彰、福本昭子 (昭和28卒) エチオピア皇女女官になられた3人を招待	5/18 創立75周年記念式 ・新校舎献堂式 ・『徳永ヨシその生涯と思い出』刊行 ・『75周年史』刊行
(昭和35年)			

1963年 (昭和38年)	4.27	バザー開催 [会場：半蔵門福岡県東京事務所] ・短大設置募金の為、母校へ売上より11万円を送金	4/1 高校音楽科開設 福岡女学院短大開設
1965年 (昭和40年)	10.30	総会開催／69名出席 [会場：麻布プリンスホテル] ・創立80周年記念のカラーフィルム・録音テープを借りて出席者と共に懐かしいひと時を過ごす	5/18 創立80周年記念式
1970年 (昭和45年)		総会開催／96名出席 [会場：豪華] ・同窓会費300円、支部会費200円	5/17 創立85周年記念式
1975年 (昭和50年)	10.30	総会開催／77名出席 [会場：高輪プリンスホテル] ・エリザベス・クラーク先生による国際婦人年についての講話 ・母校へ寄付5万円	5/17 創立90周年記念式
1980年 (昭和55年)		総会開催／158名出席 [会場：国際文化会館] ・小野田よし子中高校長、豊田種先生、渡辺磐子先生、エリザベス・クラーク先生、石本キミ先生を迎えて ・バザー売上から30万円を母校へ寄付	5/17 創立95周年記念式
1985年 (昭和60年)	5.16	創立100周年記念式典 同窓会大会その他に参加するツアーを催行 ・参加卒業生77名によるメイポールダンスへの参加	5/17 100周年記念礼拝、記念講演会、同窓会大会等 5/18 創立100周年記念式典
	10.3	総会開催／204名出席 [会場：帝国ホテル] ・創立100周年の報告 ・100周年記念事業募金へ50万円寄付	12/25 創立100周年記念 クリスマスコンサート
1988年		古切手収集による募金活動「ぶどうの会」発足 ・母校後援会奨学金に募金10万円寄付	
1989年 (昭和64/平成1)			1/7 昭和天皇崩御 『平成』と改元
1990年 (平成2年)	10.3	総会開催／213名出席 [会場：銀座東武ホテル] ・村田豊恒院長、榎本愛子前院長、皆川範義先生、平野満先生、大木美代子先生、秋月徹先生、小野田よし子同窓会長を迎えて ・支部会費を年1,000円に改定 ・「ぶどうの会」より寄付 (母校大学開校祝いに10万円 105周年記念中高へ3万円 105周年記念同窓会本部へ10万円)	4/1 大学開校 5/18 創立105周年記念式
1995年		総会開催／230名出席 [会場：赤坂東急ホテル]	5/18 創立110周年記念式典

(平成7年)		<ul style="list-style-type: none"> ・徳永徹院長、高橋淑房中高校長、中村幸孝先生、長野厚子先生、前田敬子先生、秋月徹先生、花田留美子同窓会副会長を迎えて ・「ぶどうの会」より母校振興教育基金へ40万円寄付 	6/30 同窓会会報「ぶどう」 創刊号発行 10/3 柿菌ヤエ記念図書館落成 12/23 創立110周年記念 クリスマスコンサート
2000年 (平成12年)	6.3	連絡委員会に於いて長期計画を討議	5/18 創立115周年記念式典
		<ul style="list-style-type: none"> ・『関東支部史誌』を編纂することが承認される 	
	10.1	総会開催／195名出席 [会場：如水会館] <ul style="list-style-type: none"> ・徳永徹院長、高島一路短大学長、緒方由子先生、秋月徹先生、大村綾子同窓会長を迎えて ・「ぶどうの会」より寄付 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・創立115周年祝い金として30万円 ・日本キリスト教海外医療協力会へ3万円 ・三宅島噴火災害、トルコ地震災害、エクアドル地震災害に各3万円 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・会費の年間予算案を立てて、連絡委員会で審議するようになった 	
2004年 (平成16年)	6.5	連絡委員会に於いて決議 <ul style="list-style-type: none"> ・支部史誌『葡萄の枝』発行について ・創立120周年記念チャリティーコンサートの開催について 	
		栗本尊子（昭和13卒）リサイタル→2005.6.11開催	
	10.1	支部史誌『葡萄の枝』刊行	
2005年 (平成17年)			
2010年 (平成22年)	10.9	支部創立100周年祝賀会開催 [会場：京王プラザホテル] 「これまでの100年、これからの100年」をテーマに構成した祝賀イベントが100周年実行委員会の元開催される <ul style="list-style-type: none"> ・松原安宏理事長、徳永徹看護大学学長、高島一路中高校長、栗山昌子同窓会長、鶴英子副会長、市岡洋子副会長、山下偕子副会長原恭子元中高数学教諭を迎えて ・「葡萄の枝」を基に卒業生のインタビュー映像を放映 ・藤間紀子（S39高卒）、古館美樹（S54高卒）によるミニトーク ・コール・クレールによる合唱 ・コラール・レザンによる演奏 	学院創立125周年 支部創立100周年

2015年 (平成27年)	10.2	<p>総会開催 [会場：ハイアットリージェンシー東京]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寺園喜基院長、徳永徹名誉院長、松永安宏名誉理事長、高島一路大学学長、二田真知子中高校長、西原邦彦事務局長、伊藤和子同窓会会長、水田美絵活動推進部部长、鶴英子元中高教諭、白木美恵子(同窓会事務局) を迎えて 	
2019年 (令和1年)	10.3	<p>総会開催 [会場：明治記念館]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・十時忠秀理事長、寺園喜基院長、高木幸二事務局長、高木貴子広報交友課長、松原安宏名誉理事長、廣瀬禎子元同窓会会長 (S31高卒)、栗山昌子元同窓会会長 (S30高卒)、桑原洋子副会長、月野木直子役員 (S60音卒)、藤木智恵子役員 (H3高卒) を迎えて ・2010年以降当番制度が安定せず、2017年からは当番代行や有志による開催となっていた為、支部存続のための改革を迫られる。 新しい支部活動として、サポーター制度導入、ニュースレター廃止、連絡委員会を総会と兼ねる、懇親会の開催は休止、支部会費廃止といった事が承認される。 	最後の懇親会総会
2020年 (令和2年)		<p>コロナ渦により総会中止 (書面審議)</p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関東在住の大学生へのクオカード支援 ・クリスマス動画制作及びYouTube配信 ・ウクライナ難民へ10万円の寄付 	
2022年 (令和4年)	7.2	<p>総会開催 [会場：青山ウィメンズプラザ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ渦の中、旧連絡委員の出席可能なメンバー30名不足での2年振りの対面開催となる。 ・メンバーグレイプ制の導入 ・ホームページのリニューアルオープン 	